

3類型	鉦工業品	通巻番号	3-20-100
地域資源名	遠州織物	認定日	平成21年3月19日
地域	静岡県浜松市	所管省庁	経済産業省

事業名：風合い重視の伝統製法による新たな超高密度織物の開発と海外販路開拓

会社名：古橋織布 有限会社

所在地：静岡県浜松市西区雄踏町山崎3574

連絡先：TEL：053-592-1249

FAX：053-592-1053

事業概要(新たな活用の視点)

静岡県遠州地区の地域産業資源である遠州織物の技術を活かして、風合いを重視した新たな企画の生地を開発し、ヨーロッパのアパレル各社への販路開拓を目指す。低速のシャトル織機を使い、糊止め、洗い加工などの全工程を旧来の方法で実施して、綿やウールなどの素材本来が持つプリプリ感やボソボソ感などの微妙な感性的領域で差別化を狙う。糸密度が類似品の5~10%も高い超高密度織物の新商品として、①遠州ツイード、②細番手コードレーン、③バンブーリネンの3種類の生地の開発を計画。



売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

◆競争力

低速のシャトル織機で織った布はふっくらとした暖かみがある。また、独自のノウハウを用いて、素材(糸)の風合いと顔つきが実現できる。糊止め、洗い加工、染め加工など製織前後の工程でも旧来のやり方を踏襲、生産工程全般にわたって風合いを重視、さらに紡績会社との連携による独自開発の糸を使用して、他社製品との差別化を図る。



◆販路

国内外展示会出展やホームページを用いた情報提供/サンプル送付、専門家のアドバイス等により新規販路の開拓に注力する。また、ヨーロッパのエージェントやアパレルのバイヤーが弊社を訪問して商品を精査していくことから、本社内のショールーム機能を充実させ、より魅力的に商品をアピールする。

地域資源における関係事業者との連携

当産地は、織布、染色、整理などの工程で高度に専門化・分業化された体制が確立されており、生地の完成品として提案する上で、長年培われた事業者間の協力体制は不可欠である。